DVD±R/RW

セットアップガイド

DVR-ABN16F

B-MANUAL200433-01

この度は、「DVR-ABN16F」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に【本書】をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種※1	本製品が取付可能なドライブベイ（5インチベイ）とIDEインターフェイスを搭載したDOS/Vマシン
対応OS	Windows XP※2、 2000 Professional、Me※3
搭載CPU※4	●データ保存時：PentiumIII 450MHz以上 ●ビデオ編集・DVD書き時：PentiumIII 800MHz以上（リアルタイムレコーディング＆行う場合は1.8GHz以上）
メモリー	256Mバイト以上（512Mバイト以上推奨）
ハードディスク※4	空き容量 10Gバイト以上（20Gバイト以上推奨）
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット	CPRM技術で録画されたDVDメディアをUlead DVD Playerを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。
対応メディア※5	●DVD：DVD+R※6、DVD+RW、DVD-R※7、DVD-RW、DVD-ROM ●C D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

推奨メディア※8

メディア	メディアの速度	メーカー名
1層DVD+R	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	8倍速（16倍速書き込み※10）	太陽誘電
	8倍速	日立マクセル、三菱化学
2層DVD+R	8倍速	弊社ホームページにてご確認ください。
	2.4倍速（8倍速書き込み※10）	日立マクセル、三菱化学
DVD+RW	8倍速	日立マクセル、リコー
	4倍速	三菱化学、リコー
1層DVD-R※9	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
	8倍速（16倍速書き込み※10）	ソニー、日立マクセル
	8倍速	太陽誘電、三菱化学
2層DVD-R	4倍速（6倍速書き込み※10）	三菱化学
	4倍速	三菱化学
DVD-RW※9	6倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
	4倍速	TDK、三菱化学
CD-R	三菱化学	
CD-RW	三菱化学	

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「I-NAVI」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 （SP1、CLP）をご利用になる場合は、Service Pack 1以降がインストールされている必要があります。

※3 以下の場合、Windows XP/2000 Professionalは環境でのみ対応しております。
●「DVD Recorder GOLD(B Security)」で暗号化したDVD映像を転送する場合。
●「DVD MovieWriter」の「おまかせウィザード」機能を使う。

※4 1層DVD±R/メディアへ1倍速書き込みおよび5倍速の推奨環境は以下の通りです。
●搭載CPU ：Pentium III 1GHz以上
●ハードディスク：Ultra ATA/66以上で接続されたハードディスク（DMA転送モード）

※5 書き込みは12cmディスクのみ対応しております。
●DVD-CDの書き込みおよび作成には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※6 2層DVD+R/メディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読みとることができます。
●2層DVD+R メディアは（SP1 & CLP）でご使用いただけません。

※7 2層DVD-R メディアに（SP1、CLP）にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。
●2層DVD-R メディアへの書き込みは、ディスクタイトルやCD-Aの対応しておりません。

※8 推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※9 「SP1 Recorder GOLD (B Security)」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、推奨メディアをご使用ください。推奨メディア一覧のCPRM対応DVD-R/RWをVIDEOメディアをご利用ください。

※10 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える速度の書き込みを推奨しておりますが、メディアの品質により書き込みを保証するものではありません。メディアメーカーの各製品でメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

ご注意
- ●本製品はドライブベイ（5インチベイ）搭載タイプです。ドライブベイに空きが無い場合は、あらかじめ増設済みのドライブを取り外す必要があります。
- ●取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。
- ●DVD-R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、国内のプレーヤーでのみ、問題なく再生可能です。一部再生できない機種があります。
- ●記録の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

製品仕様

ドライブ名	ND-3550A(OEM供給元：日本電気株式会社)
インターフェイス仕様	ATAPI(Ultra DMA Mode2)
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載

最大書き込み/読み込み速度

		1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	ROM
DVD	書き込み	×16	×8	×8	×16	×6	×6	-
	読み込み	×16	×7	×13	×16	×7	×13	1層/2層 ×16/×12

		−R	−RW	ROM
C D	書き込み	×48	×32	-
	読み込み	×48	×40	×48

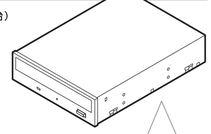
適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C D：CD-ROM Mode1、CD-ROM XA Mode2（form1、form2）、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD

平均アクセスタイム	●DVD-ROM：160ms ●CD-ROM：140ms
書き込み方法	●DVD+R/+RW:Disc at Once、Random write、※DVD-RWのみSequential write ●DVD-R/-RW：Disc at Once、Incremental、Restricted Overwrite、※Rに1+Borderに
	●CD-R/RW ：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing
アナログライン出力	0.75Vrms
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V：1.2A、12V：0.7A
動作温度	+5〜+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%〜80%（結露なきこと）
外形寸法	146(W)×185(D)×41.3(H)mm（フロントベゼル含まず）
質量	約900g（本体のみ）

1.準備しよう

内容物を確認します

□ ドライブ(1台)



シールサンプル

記載のシリアル番号（S/N）を右記の枠にメモしてください。



- ☑ DVR±R/RWセットアップガイド（本書/1枚）
- □ DVD Proツールズコレクション（CD-ROM/1枚）
- □ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーダウンロードのご案内(1枚)
- □ 取り付けネジ(4本)
- □ ハードウェア保証書(1枚)※

シリアル番号(S/N)をメモします

↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例：A0A0000000aa)
シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

ソフトウェアのダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

ユーザー登録をすると素敵なプレゼントがもらえます。ぜひ登録を！

※ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

ドライブ前面



- トレイ
- イジェクトボタン
  トレイの出し入れを行います。
- アクセスランプ
  読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。
- 緊急イジェクトホール
  メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ドライブ前面



使用しません。

- 電源コネクター
  パソコンの電源ケーブルを接続します。
- IDEコネクター
  パソコンのIDEコネクターと接続するためのケーブルを接続します。
- スイッチ
  IDE機器の接続状況により設定を行います。
- オーディオコネクター(アナログ)
  市販のオーディオケーブルを使用してパソコン本体のサウンドカードと接続します。機種や環境によっては使用しない場合があります。

注 意 アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

MEMO

2.設定しよう

スイッチを設定します

手順.1

本製品はIDE機器としてパソコン本体に接続します。
下記 IDEの基礎知識 を参考に、取り付ける場所を決めます。

IDEの基礎知識

■ IDEの仕様について

パソコン本体には、以下の2つのコネクター（プライマリー/セカンダリー）があります。

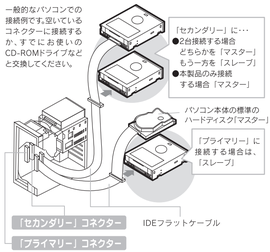
- プライマリー(PRIMARY)：IDE1の場合があります。
- セカンダリー(SECONDARY)：IDE2の場合があります。

上記それぞれに、IDEフラットケーブル（以下参照）を使用して、下記の2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。

- マスター(MASTER)
- スレーブ(SLAVE)
- マスター(MASTER)
- スレーブ(SLAVE)

■ 接続例

一般的なパソコンでの接続例です。空いているコネクターに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。



手順.2

手順.1で決めた取り付ける場所にあわせて、本製品背面のスイッチを『マスター』（出荷時設定）または、『スレーブ』のどちらかに設定します。ご使用環境にあった設定を行ってください。



3.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

パソコンのルーフカバー、ドライブベイ（5インチベイ）のカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、ドライブベイ（5インチベイ）のカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.3

各ケーブルを接続します。

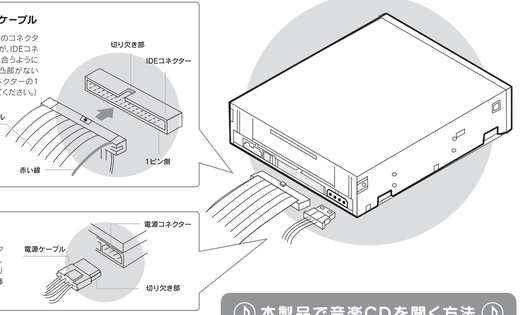
① IDEフラットケーブル

パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクターに接続します。プライマリー（1番列目）またはセカンダリー（2番列目）を充分確認し、接続してください。

② 電源ケーブル

パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクターに接続します。

注 意 **ケーブルを差し込むときはケーブルの向きにご注意ください。**
逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクターを破損する恐れがあります。コネクターを抜き差しする場合は、ピンが折れないようにコネクターをまっすぐにして行ってください。ピンが折れると正常に動作しません。



手順.4

添付の取り付けネジで本製品をとめます。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

♪ 本製品で音楽CDを聞く方法 ♪

デジタル再生する ♪

本製品のオンラインマニュアル内【ミニ知識】をご覧ください。

アナログ再生する ♪

市販のオーディオケーブルで、本製品背面のオーディオコネクターとサウンドボードの「CD IN」コネクターまたはパソコン本体のオーディオコネクターに接続してください。（オーディオケーブルはお使いのサウンドボードやパソコンのオーディオコネクターの形状に合ったものをご使用ください）
すでにお使いのCD-ROMドライブと本製品を併用する場合、オーディオケーブルは、すでにお使いのCD-ROMドライブか本製品のどちらか一方の接続となります。

4.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して【マイコンピュータ】を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑（画面例：Windows XP）

アイコンの追加を確認

Windows XP以外の場合
※（ドライブ文字（番号））は環境によって異なります。
※左記のアイコンの追加を確認します。

パソコンが起動しない場合

本紙【2.設定しよう】を参照し、もう一度、本製品の「マスター」「スレーブ」設定をご確認ください。



アイコンが追加されていない場合

- ●【表示】メニューの【最新の情報に変更】をクリックしてみてください。
- ●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）

注意事項

その他ご注意

- ●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
- ●本製品を使用する際には、Windowsの転送モードをDMAに設定してください。
- ●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- ●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
- ●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。
- ●本製品はパソコンの省電力機能には対応しておりません。

裏面へお進みください。

てっトリ早く DVDを使ってみよう

■用途に応じて添付のソフトをインストールしてください。

※Windows XP/2000で収録されているソフトをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

DVDを再生したい

データDVDをつくりたい

DVDビデオをつくりたい

DVD MoveWriter 4 Ulead

DVDオーサリングソフト
既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。
DVDプレーヤーソフト「Ulead DVD Player」も同時にインストールされます。

GOLD8 Security B's Recorder

データライティングソフト
通常のデータCD/DVD作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することもできます。
※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

B's CLiP B's CLiP

パケットライトソフト
DVD+RW/+RWやCD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。
※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

EasySaver LE I-O DATA

データバックアップソフト
あらかじめ設定しておく内容で自動的にデータのバックアップを取ることができます。
※本ソフトは製品版のEasySaverの機能限定版です。

Adobe Photoshop Album 2.0 Mini Adobe

画像管理ソフト
デジカメで撮った画像などを整理し、後で簡単に見つけだすことができます。　※本ソフトは体験版です。

AdobeReader Adobe

PDF文書ファイル閲覧ソフト
各ソフトに内蔵しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。

見張ットレイ I-O DATA

トレイコントロールユーティリティ
パソコンシャットダウン時にメディアの取り出しにも対応のユーティリティソフトです。

オンラインマニュアル I-O DATA

本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困ったときには」などについて説明しています。

※DirectX 9がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD8 Securityのインストール時にDirectX 9が自動的にインストールされます。

トリあえず 用途に応じて必要なソフトをインストールしよう

ソフトウェアをインストールするには・・・

1 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。

2 メニューが表示されたら[インストール]をクリックします。

3 インストールしたいソフトをクリックします。

4 表示に従ってインストールを進めます。

5 インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）

こんな時には・・・
インストールするソフトウェアにはついて、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- 書電力機能を無効(オフ)にしてください。無効にすることにより書き込みを行うと書き込みに失敗する場合があります。
- ノートPCやセッション/マルチボーダーセッション等はデータを追記することができます。追記したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「プロパティ」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される「使用領域」では、DSDが低により書かのセッションの容量しか表示されます。
- 追記のためメディアにセッションごと書き込みを行った場合、他のドライブでは追記のセッションの読み込むことができます。
- 追記のためメディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD-R/-RDCD-Rメディアは使用しないでください。正常に書き込んでいる場合があります。また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後に使用してください。
- いったん「B's Recorder GOLD」とお知識で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」とお知識を使用してください。
また、いったん「B's CLiP」とお知識で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」とお知識を使用してください。
- 一度「B's CLiP」でフォーマットしたDVD+RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
「B's Recorder GOLD」にてご一度土機能付きDVDを作成する場合には、本経表面（推奨メディア）欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスクに必要です。
- 「B's Recorder GOLD」のエラー回避機能のチェックを外さないでください。
「書き込む」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、「転送速度エラー回避機能」をONにしてください。ホスラー回避機能が常時ONになってるドライブでは、「高度なドライブ設定」のチェックは表示されます。
- 他のDVDドライブで書き込みみをドライブにして使用する場合の注意
「B's Recorder GOLD」が対応していないCD/DVDドライブの場合は、読み込みエラドライブ（コピー元）として利用いただくことができます。その場合は本製品を読み込みドライブとしてご利用ください。
※例ピー・エイチ・エー対応の有無をお問い合わせください。
- 書き込みエラーを書き込みみるDVD-R/RWメディアにも対応するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

注意 DVD MoveWriter 4 SE with VR for I-O DATA、Ulead DVD Playerを使用する際のご注意

- 製品のリージョンコード は、出荷時設定（2）に設定されています。
リージョンコードを変更した場合は、動作の保証をいたしません。
- CPRM規格で録画されたDVDメディアを再生・編集するには、サービスパックをダウンロード、インストールする必要があります。
インターネット接続環境が必要です。
なお、ダウンロードできる段階には時間がかかりますので、ダウンロードしたプログラムは余裕に保管してください。手順については、本製品のオンラインマニュアルをご覧ください。

必要 シリアル番号/CD-Key
- ●B's Recorder GOLD8 Security：
- ●B's CLiP6　：

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 Ulead DVD Playerを起動します。

[Ulead DVD Player]アイコンを**ダブルクリック**





こんな時には…



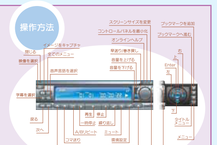
■Windows XPでたのようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

2 再生するDVDビデオを挿入します。

挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートする。



操作方法



てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD8 Securityを起動します。

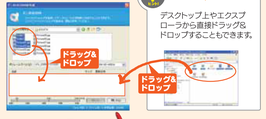
[B's Recorder GOLD8 Security]アイコンを**ダブルクリック**



2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。



3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。



てっトリ早く

デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

4 メディアをドライブに挿入して[開始]をクリックします。



こんな時には…
■DVD+R/-R/-RWメディアを挿入したら下記のようなメッセージが出た…



(DVD-RWの場合のメッセージ)

●後でデータを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

●書き込み後にデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

5 書き込みを開始します。



完成!



困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかった…
ユーリードサポートセンター
06-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などピー・エイチ・エーの休日を除く)



てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。



●TV/キャプチャ
●VHS/ビデオテープ
●DVカメラetc.

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 [DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA]を起動します。

[DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]アイコンを**ダブルクリック**

3 表示されたメニューから[ビデオDVDの作成]をクリックします。



4 [DVD-Video DVD+VRの新規作成]をクリックします。



5 [メディアの追加]枠の中から をクリックします。



メニュー画面の編集もかんたん!



オリジナルの背景画像やBGMを設定しておけるのメニュー画面を作成することもできます。

あらかじめ用意されているテンプレートから、おみのデザインを選んだりひ替えることができます。

クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。

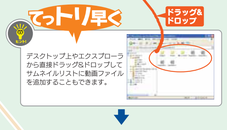
クリックでシーンのタイトルを変更できます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。



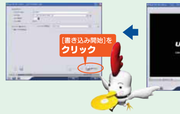
7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。



8 この場面では実際にメディアに書き込む前に動作チェックをすることができます。



9 ドライブにメディアを入れて、書き込みを開始します。



完成!



困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかった…
ユーリードサポートセンター
045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)

オンラインマニュアルを活用してさらにDVDを使いこなそう

本書では、各ソフトの使用方法について基本的な使い方のみを記述しております。
さらに高度な使用方法については、各ソフトのオンラインマニュアルをご覧ください。　（オンラインマニュアルは主にPDF形式で収録されております。）

DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA、Ulead DVD Player	B's Recorder GOLD、B's CLiP、	EasySaver LE、見張ットレイ DVDドライブ本体
のオンラインマニュアルを活用する	のオンラインマニュアルを活用する	のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]に登録されます。	[スタート]メニューの[B's LA]に登録されます。	[スタート]メニューの[I-O DATA]に登録されます。

参考 インストール時に[スタートメニュー]に登録される各オンラインマニュアル以外にも、添付のCD-ROMにオンラインマニュアルが収録されています。
- ●CD-ROMに収録のオンラインマニュアルを見るには、
1 [DVD Pro ツールズコレクション]CD-ROMを本製品にセットします。自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]（[Menu.exe]）を起動してください。
2 [オンラインマニュアルを読む]⇒[DVR-xxxxシリーズ]の順にボタンをクリックします。 お使いの製品名を選択します。

困ったときには

DVD MoveWriter 4 SE with VR for I-O DATA や **Ulead DVD Player** で困ったら…

1 ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。

2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.ulead.co.jp/

それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

ユーリードシステムズ株式会社
ユーザーサポート係
TEL 045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※カンアルバイトオペレーターの場合も、各ソフトウェアを起動しメニュー画面の「ヘルプ」についてのオプションを参照してください。
http://www.ulead.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

GOLD8 Security や **B's CLiP** で困ったら…

1 ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。

2 ホームページでサポート情報を見る。
http://help.bha.co.jp/

それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

株式会社ビー・エイチ・エー
テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などピー・エイチ・エーの休業日を除く)
※お問い合わせの際はピー・エイチ・エーユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail：上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

EasySaver LE や 見張ットレイ、**DVDドライブ本体** で困ったら…

1 添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルのQ&Aを確認する。

2 ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/

それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 09:30～19:00 月～金曜日(祝日を除く)

Adobe Photoshop Album 2.0 Mini のお問い合わせ

アドビシステムズ株式会社　カスタマーインフォメーションセンター
TEL 03-5350-0407
※カスタマーインフォメーションセンターでは、製品概要や機能説明のご案内を行っております。製品の使用方法やサポートについては、インターネット内のアドビページ（無料）をご利用ください。
http://www.adobe.co.jp/support/products/photoshopalbum.html

修理について

修理を依頼する前に

以下の事項をご確認ください。

●お客様が始められたシールなどについて
修理の際に、製品ご起因で修えることがあります。その際、通常に起こされいるシールなどは添えたままのでご了承ください。

●修理全般について
- 保証期間中は、無料にて修理いたしますただしハードウェア保証書に記載されている[保証規定]に該当する場合は、有料となります。
- 保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
- 保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
- 修理品の送料は、お客様のご負担となります。
- 修理ご依頼の際は、必ず事前に電話などなった場合のお送りください